

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 9																																																						
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業																																																						
細要素事業名	市街地復興関連小規模施設整備事業 (荒浜地区) (平成26年度分)																																																						
全体事業費	40,000 (千円)																																																						
<p>【事業概要】 防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地等への接続道路を一体的に整備し住環境の整備を図るもの。 移転先団地の整備による人口増加 (60戸、210人) に対応する整備 (開発区域に係る標準幅員)。</p> <p>亘理町震災復興計画 該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援 概要：防災集団移転促進事業</p> <p>【当面の事業概要】 事業量 ①町道荒中北線 L=230m W=6.0m(現道 W=4.5m) ②町道箱根田東線 L=550m W=6.0m(現道 W=3.5m)</p> <p><平成26年度> ・用地買収 1式 ・道路整備工事</p> <p><平成27年度> ・道路整備工事</p> <p>【東日本大震災との関係】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転のため、移転先の住環境を整備するもの。</p> <p>【事業費内訳】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中野公道</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td>19,000</td> <td></td> <td></td> <td>19,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">荒中北線</td> <td>用地買収</td> <td>3,207</td> <td></td> <td></td> <td>3,207</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>4,000</td> <td></td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">箱根田東線</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>35,000</td> <td>14,000</td> <td>49,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">調査測量設計</td> <td>22,793</td> <td></td> <td></td> <td>22,793</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>45,000</td> <td>40,000</td> <td>15,000</td> <td>100,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆平成26年度事業費：40,000千円 ・用地買収 1,000千円 ・道路整備工事 39,000千円</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>							25	26	27	計	中野公道	用地買収				0	整備工事	19,000			19,000	荒中北線	用地買収	3,207			3,207	整備工事		4,000		4,000	箱根田東線	用地買収		1,000	1,000	2,000	整備工事		35,000	14,000	49,000	調査測量設計		22,793			22,793	計		45,000	40,000	15,000	100,000
		25	26	27	計																																																		
中野公道	用地買収				0																																																		
	整備工事	19,000			19,000																																																		
荒中北線	用地買収	3,207			3,207																																																		
	整備工事		4,000		4,000																																																		
箱根田東線	用地買収		1,000	1,000	2,000																																																		
	整備工事		35,000	14,000	49,000																																																		
調査測量設計		22,793			22,793																																																		
計		45,000	40,000	15,000	100,000																																																		

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 10
要綱上の事業名称	(42) 観光交流・物産交流センター整備事業
細要素事業名	観光交流拠点整備事業（荒浜漁港フィッシャリーナ）
全体事業費	25,000(千円)
<p>【事業概要】</p> <p>防災集団移転跡地で計画している荒浜地区の観光ゾーンの整備と併せ、同地区に震災により流失した荒浜漁港フィッシャリーナ（プレジャーボート等係留施設）を再整備し、海洋レクリエーションの促進により「観光レジャーエリア・鳥の海」の活性化を図るもの。</p> <p>亘理町震災復興計画 該当箇所：P38 観光業の復興・新たな観光の創出</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成26年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査・設計 <p><平成27年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事 <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>東日本大震災の津波被害により、当該施設の栈橋は係船杭の一部を残し流失した（被害額約2億8千万円）。太平洋に面し、鳥の海を有する亘理町は、釣り・サーフィン・海水浴・潮干狩り等水辺のレジャーが盛んであった。沿岸部は観光エリアとして通年賑わい被災前年間観光客数は82万人を数え、その中においてプレジャーボートが係留されるフィッシャリーナは、町内外から釣り等のレジャーに訪れる人々の交流拠点となっていた。</p> <p>今後の沿岸部の観光復興・地域活性化を図る足掛かりの一つとして、海洋レクリエーションの促進は欠かせず、人々の集まる核となる場所としてフィッシャリーナの整備復旧が必要である。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成26年度事業費：25,000千円（平成27年度予定事業費：75,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査・設計費 25,000千円 <p>【事業位置図】</p> <p>別紙のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 12
要綱上の事業名称	(18) 被災者へのコミュニティバス運行支援事業
細要素事業名	コミュニティバス運行事業(さざんか号)(平成26年度分)
全体事業費	35,797(千円)
<p>【事業概要】</p> <p>防災集団移転促進事業などの住宅再建事業を進めているが、整備されるまでの間、仮設住宅などに居住する住民の日常生活の交通手段を確保する必要がある。 本事業は、仮設住宅と既存集落・公共機関・医療機関などの市街地を結ぶ町民バスを運行し交通弱者を支援するものである。</p> <p>巨理町震災復興計画 該当箇所：P24 公共交通とライフラインの整備 概 要：被災地域や交通空白地域の総合的な公共交通の確保</p> <p>【当面の事業概要】 <平成26年度> 被災者等の通院、買物等に対応するコミュニティバスの運行業務委託</p> <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>今回の震災は被災状況が甚大であり、居住状況や移動ニーズが大きく変化しており、被災地域等の生活交通確保に対応するため、利用者の適切なニーズ把握に努め、被災地域等の総合的な公共交通を再構築する必要がある。</p> <p>【事業費内訳】 ◆平成26年度事業費：35,797千円(平成27年度予定事業費：35,797千円) ・運行業務委託経費等 35,797千円</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 13																																																						
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業																																																						
細要素事業名	市街地復興関連小規模施設整備事業 (亘理地区) (平成26年度分)																																																						
全体事業費	49,800 (千円)																																																						
<p>【事業概要】 防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地との接続道路を一体的に整備し住環境の整備を図るもの。 移転先団地の整備による人口増加 (252戸、880人) に対応する整備 (開発区域に係る標準幅員)。</p> <p>亘理町震災復興計画 該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援 概要：防災集団移転促進事業</p> <p>【当面の事業概要】 事業量 ①町道下茨田1号線 L=340m W=6.0m(現道 W=3.0m) ②町道下茨田2号線 L=170m W=6.0m(現道 W=3.0m) ③町道中町江下線 L= 60m W=6.0m(現道 W=3.0m)</p> <p><平成26年度> ・用地買収 1式 ・道路整備工事 L=570m</p> <p>【東日本大震災との関係】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転のため、移転先の住環境を整備するもの。</p> <p>【事業費内訳】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">下茨田1号線</td> <td>用地買収</td> <td>9,000</td> <td></td> <td></td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>27,000</td> <td></td> <td>27,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下茨田2号線</td> <td>用地買収</td> <td>4,500</td> <td>1,000</td> <td></td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>17,000</td> <td></td> <td>17,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中町江下線</td> <td>用地買収</td> <td>1,700</td> <td>1,000</td> <td></td> <td>2,700</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>3,800</td> <td></td> <td>3,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">調査測量設計</td> <td>35,000</td> <td></td> <td></td> <td>35,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>50,200</td> <td>49,800</td> <td>0</td> <td>100,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆平成26年度事業費：49,800千円 ・用地買収 2,000千円 ・道路整備工事 47,800千円</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>							25	26	27	計	下茨田1号線	用地買収	9,000			9,000	整備工事		27,000		27,000	下茨田2号線	用地買収	4,500	1,000		5,500	整備工事		17,000		17,000	中町江下線	用地買収	1,700	1,000		2,700	整備工事		3,800		3,800	調査測量設計		35,000			35,000	計		50,200	49,800	0	100,000
		25	26	27	計																																																		
下茨田1号線	用地買収	9,000			9,000																																																		
	整備工事		27,000		27,000																																																		
下茨田2号線	用地買収	4,500	1,000		5,500																																																		
	整備工事		17,000		17,000																																																		
中町江下線	用地買収	1,700	1,000		2,700																																																		
	整備工事		3,800		3,800																																																		
調査測量設計		35,000			35,000																																																		
計		50,200	49,800	0	100,000																																																		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 14
要綱上の事業名称	(30) 防災備蓄倉庫整備事業
細要素事業名	防災備蓄倉庫整備事業
全体事業費	77,500 (千円)
<p>【事業概要】</p> <p>防災集団移転促進事業による災害危険区域内からの移転者を含む地域住民の災害備蓄機能を備えた防災拠点として、東日本大震災で被災した地域の防災施設を整備し、地域住民の防災意識を高め、災害に強い安全で安心できるまちづくりに努めるものである。</p> <p>亘理町震災復興計画</p> <p>該当箇所：P25-26 防災・減災システムの整備と防災教育の促進</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成26年度></p> <p>防災備蓄倉庫 5 箇所の整備</p> <p>※自主防災組織及び消防団単位での整備を進めており、未整備の 5 箇所を整備するもの。</p> <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>東日本大震災で被災した当施設は、地域の災害備蓄機能を備えた防災施設として不可欠なものである。東日本大震災を教訓に、今後の災害に強いまちづくりを進める上で、地域の防災活動の中心である自主防災組織や地域住民からは必要な資材や器材・応急救助物資を保管する防災施設の整備を強く要望をされているところである。また、災害時に最前線で活動する消防団員が迅速に活動できる体制を確保するためにも、早急な施設整備が必要である。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成26年度事業費：77,500千円 (15,500千円×5箇所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査・設計費 17,500千円 (3,500千円×5箇所) ・建築工事費 60,000千円 (12,000千円×5箇所) <p>※公有地を活用するため、用地費は不要。</p> <p>【事業位置図】</p> <p>別紙のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 15
要綱上の事業名称	(27) 津波被災情報等GIS基盤整備事業
細要素事業名	復興まちづくり情報GIS基盤整備事業
全体事業費	54,000 (千円)
<p>【事業概要】</p> <p>防災集団移転促進事業などの復興まちづくり事業に関して、円滑に事業が実施できるよう、全庁で利用可能なGIS基盤を整備するもの。</p> <p>庁内で保有している復興基図、道路台帳図、国調図・家屋図・上下水道図等の地図情報を統合し、被災者情報や復興事業の進捗管理、防災関連情報等に関してGIS基盤上で全庁的な情報共有・確認を行えるシステムを構築し、復興まちづくりの円滑な推進及び安全で安心な防災まちづくりに資するもの。</p> <p>亘理町震災復興計画</p> <p>該当箇所：P11、P19、P20、P23 防災・減災システムの整備と防災教育の促進</p> <p>概要：安全で安心な防災まちづくり、防災社会基盤づくりと道路網の整備、防災・減災システムの整備と防災教育の推進</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成26年度></p> <p>システム整備</p> <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>東日本大震災時には沿岸部を中心に壊滅的な被害を受け、被害状況の把握や瓦礫の撤去、道路状況の確認、被害家屋調査等で地図データが必要となる場面が多くあったが、本町の地図情報システムは各課にて個別利用されていたため、災害時に必要な地図情報の入手及び共有に対応できず困窮した。</p> <p>この震災を教訓として、各課で保有している地図データを一元管理及び共有化を行える地図情報システムを構築し、被災者情報の管理、復旧・復興進捗管理や防災関連事業（地域防災計画・防災マップ等）に対し多目的に利用できる全庁型のGIS基盤を整備する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成26年度事業費：54,000千円</p> <p>・システム整備 一式 54,000千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 7 - 2																																								
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業																																								
細要素事業名	市街地復興関連小規模施設整備事業 (吉田地区) (平成26年度分)																																								
全体事業費	38,000 (千円)																																								
<p>【事業概要】 防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地との接続道路を一体的に整備し住環境の整備を図るもの。 移転先団地の整備による人口増加 (52戸、179人) に対応する整備 (JR駅までの区間の主に歩道整備 (道路構造令3種4級標準規格) (町道浜吉田駅前線) 及び開発区域に係る標準幅員 (町道大谷地団地駅前線))。</p> <p>巨理町震災復興計画 該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援 概要：防災集団移転促進事業</p> <p>【当面の事業概要】 事業量 ①町道浜吉田駅前線L=250m W=9.5m(車道7.0m、歩道2.5m)(現道 W=6.0m) ②町道大谷地団地駅前線L=80m W=6.0m(現道なし)</p> <p><平成26年度> ・用地買収及び補償 1式 ・道路整備工事 L=80m</p> <p><平成27年度> ・用地買収及び補償 1式</p> <p>【東日本大震災との関係】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転のため、移転先の住環境を整備するもの。</p> <p>【事業費内訳】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">浜吉田駅前線</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td>3,000</td> <td>13,000</td> </tr> <tr> <td>補償</td> <td></td> <td>30,000</td> <td>25,000</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大谷地団地駅前線</td> <td>用地買収</td> <td>9,964</td> <td></td> <td>9,964</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>調査測量設計</td> <td>14,036</td> <td></td> <td></td> <td>14,036</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,000</td> <td>38,000</td> <td>38,000</td> <td>100,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆平成26年度事業費：38,000千円 ・用地買収 3,000千円 ・補償 30,000千円 ・道路整備工事 5,000千円</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>						25	26	27	計	浜吉田駅前線	用地買収		3,000	13,000	補償		30,000	25,000	整備工事			0	大谷地団地駅前線	用地買収	9,964		9,964	整備工事		5,000	5,000	調査測量設計	14,036			14,036	計	24,000	38,000	38,000	100,000
	25	26	27	計																																					
浜吉田駅前線	用地買収		3,000	13,000																																					
	補償		30,000	25,000																																					
	整備工事			0																																					
大谷地団地駅前線	用地買収	9,964		9,964																																					
	整備工事		5,000	5,000																																					
調査測量設計	14,036			14,036																																					
計	24,000	38,000	38,000	100,000																																					